令和８年度（2026 年度）

旭川市立緑が丘小学校　学力向上検証改善プラン

ASAHIKAWA CITY

確かな学力を育成する教育の推進

学びを深める授業づくり　〇学習内容の確実な定着

①　育てたい資質・能力を明確にした指導計画の作成・実践
②　各教科等の見方・考え方を働かせた論理的思考力の育成
③　「生きて働く確かな知識」の習得

落ち着いた学級づくり　〇学びに向かう環境の整備

①　小中接続に配慮した共通の学習規律の設定と徹底
②　誰もが安心して失敗を恐れず力を発揮できる学級風土の醸成
③　主体的な学びを促す掲示物や ICT 環境の最適化

望ましい習慣づくり　〇自ら学ぶ力の育成

①　学習・生活習慣の定着
②　宿題・家庭学習における１人１台端末の効果的な活用
③　目的や方法を自ら考えて取り組む自主学習の質的向上

「課題の改善策」との関連による学力の育成

教科及び児童生徒質問調査結果の課題の改善策

国　語

1　既習の漢字を誤りなく文や文章に使用し、書き手の思いが伝わるように文章を推敲する活動の設定
2　必要な情報が何かを考え、文章と図表などを結び付ける活動の設定
3　文章の話題と全体の構成から筆者の考えを捉え、文章の要旨をまとめる活動の設定
4　読み手の立場に立ち、目的に沿って文章を推敲し、自分の意見とその理由を具体的に説明する活動の設定

算　数・数　学

1　授業の導入場面において、児童生徒の問題意識を引き出し、算数・数学の問題を見いだし、事柄や数量の関係を捉える活動の設定
2　問題を解決するために必要な情報を見付けたり、解決の見通しをもったりする活動の設定
3　図や式などの数学的な表現を用いて説明したり、根拠等を明らかにして説明したりする活動の設定
4　問題を解決する過程を振り返ったり、得られた結果について考察したりする活動の設定

学習習慣・生活習慣

1　学校全体で取り組む学びの環境づくり
2　家庭と連携した、質の高い自主学習と有意義な時間の使い方

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
国		全国学力・学習状況調査	「解説資料」送付		調査結果の公表	「報告書・授業アイディア例」送付							
道		チャレンジテスト前年度問題・サポート問題			チャレンジテスト１学期末問題・サポート問題	調査結果のポイント公表		北海道版結果報告書公表	チャレンジテスト２学期末問題・サポート問題				
旭川市 学校訪問	あさひかわ子どもの資質・能力育成ビジョンの提示	学校経営訪問　学校の方針や取組状況の把握　学校経営や学習指導等に関する指導助言				教科等訪問　「指導の改善策」を踏まえた授業改善、ICT 活用の取組等に関する指導助言							あさひかわ子どもの資質・能力育成ビジョンの策定
旭川市 学力向上		学習・生活習慣確立月間 / 自校採点結果分析による児童生徒の実態把握			プロジェクトチームによる調査問題分析 / 全国調査の結果分析 / プロジェクトチームによる改善策、学習プリント等の作成	要請訪問　各学校のニーズに応じた訪問（校内研修、公開研究会、今日的な教育課題等）	プロジェクトチーム　国語、算数・数学、理科、英語、学習習慣・生活習慣、旭川の学び、体育　分析内容等　各設問や質問項目の詳細な分析と成果や課題の把握	指導の改善策　国語、算数・数学、英語、学習習慣・生活習慣　授業ポイント集、学習プリント　国語、算数・数学、理科、英語、旭川の学び	結果報告書公表 / 学習・生活習慣確立月間 / 改善策、学習プリント等の周知・徹底、活用促進			次年度の計画	
旭川市 研修事業													
		ICT 活用リーダー研修会	学力向上研修会① / ICT 活用研修会①			ICT 活用研修会②		ICT 活用研修会③	ICT 活用研修会④ / ICT 活用研修会⑤	学力向上研修会②	学力向上研修会③ / ICT 活用研修会⑥		
		初任段階教員研修		学校運営研修会					教育課程改善協議会①	中堅教諭等資質向上研修		教育課程改善協議会②	
学校 学校経営	学校経営グランドデザインの共有	学習・生活スタンダードの共有											
学校 学力向上		知能検査（2・5 年）	保護者懇談(春)		学校評価（前期）	生活リズムチェック週間	保護者懇談(秋)		CRT 学力検査	学校評価（後期）		新年度 学校経営グランドデザインの策定	
			再チャレンジテスト①　・チャレンジテスト、全国学調の苦手問題を解き直す。		学びのアセスメント①　・児童の学習状況のメタ認知度を把握	再チャレンジテスト②　・チャレンジテストの苦手問題を解き直す。	指導の改善策　・「学習・生活スタンダード」の徹底		学びのアセスメント①　・指導改善状況の比較			再チャレンジテスト③　・チャレンジテスト、CRT 検査の苦手問題を解き直す。	
		端末持ち帰り（家庭学習：ICT を活用した個別学習の充実）											
学校 校内研修		自立した学習者を育成する授業改革の推進　~ICT 等を効果的に活用し、子供が課題や解決の方法を自ら選択する子供が主語となる学び～　柱１：既習事項とのつながりを意識した授業設計　（学びの素地の徹底と可視化／「学びのプラットフォーム」の構築と活用）　柱２：子どもが主語となる学習過程（学び方）への挑戦（見通しと選択のある課題設定／個別最適な活動時間の保障／自己調整力を育む振り返り）								授業公開				
		生成 A パイロット校事業　（テストや調査の集計・分析結果による児童の傾向の把握、指導案や教材作成のアイディアや授業シミュレーション等による効果的な指導方法の創出）											